



本製品の用途は、製造業者の提供するデータシートに従った専門業者による車両塗装に限る。

安全データシート

1. 物質/製剤および会社/企業の特典

製品名および製品コードあるいはそのいずれか : Blend-Prep

製造業者 : Akzo Nobel Car Refinishes (Singapore) Pte. Ltd.
510 Thomson Road
#16-03 SLF Building
Singapore 298135
Tel: (65) 6254-8477
Fax: (65) 6354-6871

2. 危険有害性の要約

本製剤は、指令 1999/45/EC ならびに修正条項により危険物質には分類されない。

分類 : 分類されていない。

3. 組成及び成分情報

提供者の現在の知識の範囲および該当する濃度では、本製品の成分の中には健康または環境に対して有害危険性であると分類されるためこのセクションで報告が義務づけられている成分は含まれていません。

4. 応急措置

応急措置

- 概要** : 疑わしい症状が認められる場合や症状が長引く場合は、必ず医師の診察を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。
- 吸入した場合** : 新鮮な空気のある場所に移動させる。被災者を暖かく安静にしておく。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。口からは何も与えてはならない。意識不明のときは、回復位にして医師の指示に従う。
- 皮膚に接触した場合** : 汚染された衣服および靴を脱がせる。皮膚を石鹼と水で洗浄するか、または認定された皮膚洗浄剤を使用する。溶剤またはシンナーを使用してはならない。
- 眼に入った場合** : コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。直ちに眼瞼を広げながら流水で15分以上洗浄する。
- 飲み込んだ場合** : 飲み込んだ場合、直ちに医師の診断を受ける。医師に容器あるいはラベルを見せる。被災者を暖かく安静にしておく。嘔吐を誘発させてはならない。

5. 火災時の措置

- 消化媒体** : 推奨: アルコール耐性泡沫、二酸化炭素、粉末、ウオータースプレー。
使用してはならない: ウォータージェット。
- 勧告事項** : 燃えると濃厚な黒煙を発生する。分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。適切な呼吸用器具が必要となる可能性がある。火気にさらされた密閉容器は水で冷却すること。火災からの流去水が排水溝や水路に流れ込まないようにする。

6. 漏出時の措置

- 個人保護** : 蒸気や噴霧の吸入を避ける。セクション7および8に記載された保護手段を参照。
- 漏出** : 本製品がこぼれたら、砂、土、パーミキュライト、珪藻土等の非可燃性の吸収剤でこぼれを封じ込めた後、容器に集め、現地法に基づき廃棄する(セクション13を参照)。排水管または水路に流れ込まないようにすること。できれば洗剤で洗浄する。溶剤の使用は避ける。本製品によって湖、河川、または下水が汚染された場合、現地法に基づき管轄の官庁に報告すること。

注意: 個人保護具についてはセクション8、廃棄物の廃棄処理についてはセクション13を参照のこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い** : 容器を密閉して保管する。
- 皮膚および眼との接触を避ける。蒸気および噴霧を吸い込まないように注意する。
- 本物質の取扱い、保管、加工場所での飲食および喫煙は厳禁とし、作業員は、飲食、喫煙前に必ず手と顔を洗うこと。
- 適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。
- 容器を空にする場合は、決して圧力をかけてはならない。この容器は圧力容器ではない。必ず元の容器と同じ素材で作られた容器で保管すること。
- 労働に関する諸法律に定められている衛生安全基準を厳守する。
- 吹付け作業に従事しているか否かにかかわらず、作業員がスプレーブース内で作業しなければならないとき、あらゆる場合において換気装置だけで微粒子や溶液蒸気を十分に管理できる見込みはない。こうした状況の下では、吹付け工程の間および、微粒子や溶液蒸気の濃度が暴露限度以下になる時まで、圧縮空気を供給する呼吸用マスクを着用しなければならない。
- 保管** : 現地法に従って保管する。必ず乾燥した場所に保管する。容器を換気のよい場所で保管する。以下の物質に近づけないこと: 酸化剤、強アルカリ、強酸。
- 禁煙。無許可の立ち入りを禁じる。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。
- 排水溝に流してはならない。

8. 暴露防止及び保護措置

- 技術的手段** : 十分な換気を行う。無理なく実行可能な場合は、局所排気装置および良好な全体換気によりこれを実行する。
- 職業暴露限界** : データなし。

個人防護具

手

皮膚の露出部分を保護するため保護クリームを塗布してもよいが、いったん暴露した後は保護クリームを塗布してはならない。

眼

: 液体の飛沫から目を守るため保護めがねを使用する。

環境暴露管理

排水管または水路に流れ込まないようにすること。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状態** : 固体。
- 臭い** : 特質。
- 比重** : 0.98

10. 安定性及び反応性

推奨される保管および取扱い条件の下では安定(セクション7を参照)。

危険有害性分解物質: 一酸化炭素、二酸化炭素、煙、窒素酸化物。

強力な発熱反応を避けるため、以下の物質から隔離する: 酸化剤、強アルカリ、強酸。

11. 有害性情報

急性毒性

結論/要約 :

慢性毒性

結論/要約 :

発がん性

結論/要約 :

変異原性

結論/要約 :

催奇性

結論/要約 :

発行日 : 29 4月 2008

ページ: 2/4

バージョン番号 : 1

生殖毒性

結論/要約 :

12. 環境影響情報

製剤そのものに関するデータは提供されていない。
排水管または水路に流れ込まないようにすること。

製剤は、危険製剤指令1999/45/ECの通常方法に従って評価され、環境に危険であるとは分類されなかった。

水中毒性

結論/要約 :

生物分解性

結論/要約 :

13. 廃棄上の注意

排水管または水路に流れ込まないようにすること。
汚染した土壌を含む漏出残留物の取扱いおよび廃棄は、国、都道府県、地方自治体の法令に従う。

危険有害廃棄物 : 供給業者が現在知るかぎりにおいて、この製品は EU 指令 91/689/EEC の定義による有害廃棄物ではない。

14. 輸送上の注意

使用者の施設内での輸送: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

陸路—道路/鉄道

運送文書名 : -

パッキンググループ : -

海路

国連番号 : 規定なし。

輸送固有名 : -

特別条項 : データなし。

海洋汚染物質 : データなし。

MDGクラス : 該当せず。

パッキンググループ : -

データなし。

海洋汚染物質 : 該当せず。

緊急時計画 (EmS) : データなし。

空路

国連番号 : 規定なし。

輸送固有名 : -

特別条項 : データなし。

ICAO/IATA分類 : 該当せず。

パッキンググループ : -

「粘性免除」規定は航空輸送機には適応されない。

陸内水路

輸送固有名 : -

パッキンググループ : -

本製品は、ADR/RID、IMDG、ICAO/IATAでは輸送を規制されていない。

15. 適用法令

EU規定 : DPDの規定に従うと本製品は危険物ではないと判断される。

リスクフレーズ : 本品は、EUの規定では分類されていない。

安全フレーズ : S23- 蒸気または噴霧を吸入しない [***].

産業用 : 本安全性データシートに含まれる情報は、他の保健安全法で義務づけられている、使用者が自ら行なうべき作業場におけるリスクの評価の一部として使用することはできない。本製品の職場での使用に対しては、国が定める職場での保健安全規則が適用される。

16. その他の情報

CEPE分類 : 7

この安全性データシートに記載された情報は、EU指令書91/155/EECおよびその改定条項により義務づけられたものである。

発行日/改訂版の日付 : 29-04-2008.

前バージョンから変更された情報を指摘する。

読者への注意事項

専門的な知識を有する方のご使用を願います。

重要事項 本データシートに記載されている情報は、余すところなく完璧であることを意図したのではなく、現時点における知識及び現行の法律に基づくものです。意図する目的のためにこの製品の適合性について最初に弊社からの書面による確認を得ることなく、テクニカルデータシートに特別に推奨された以外のいかなる目的にもこの製品を使用する場合は、使用者自身の責任において使用してください。現地の規則や法律に規定されている要求を履行するために必要な全ての手段をとることは常に使用者の責任となります。入手した場合、常にこの製品の製品データシートとテクニカルデータシートをお読みください。

弊社からの全てのアドバイスもしくは、この製品使用について弊社が行ったいかなるアドバイスも(本データシートまたは別のものにおいて)正確を期してはありますが、被塗物の品質や状態、もしくはこの製品の使用や塗装に影響を及ぼす多くの要因を管理することは出来ません。したがって、弊社が書面で明確に合意をしない限り、製品のいかなる性能もしくは製品の使用によって生じるいかなる損失もしくは損傷に対しても、弊社ではその責を負いかねます。供給される全製品及び与えられる技術的なアドバイスは弊社規定の販売条件書を前提としております。本書のコピーを要求し、注意深く検討して下さい。

本データシートに記載されている情報は、弊社の技術経験や継続的な製品開発方針によって、順次見直されています。製品の使用前に、本データシートが現在流通しているものであることを確認するのは使用者の責任です。

本データシートに記載されているブランド名は、Akzo Nobel社の商標又はAkzo Nobelが使用権を有するものです。

Head Office

AkzoNobel

[会社名], [住所], [インターネットアドレス]

Akzo Nobel Car Refinishes bv, Rijkssstraatweg 31 2171 AJ Sassenheim. <http://www.sikkenscr.com>

バージョン 1

ページ: 4/4